

# 行政改革推進プラン(第6次) 令和5年度の主な取組内容

【議題1】資料1-2

## ＜評価の視点＞

・歳入・歳出改革に係る行政改革の取組による改善効果額(目標10億円/年) ・手続きオンライン化の進捗率・利用率 ・窓口サービス改革の達成度 ・財政運営の健全性 など

項目	関係課	取組内容
<b>1. 総合的なマネジメント改革</b>		
行政運営全般に関わるマネジメント手法の改善		
◆市民参画・市民提案の手法の充実	企画課	総合計画の策定に当たり、若者の意見を反映させるため、若者ワークショップを開催する。
デジタル社会に対応した業務全般の改革		
◆財務会計事務の抜本的な見直し	情報政策課 他	財務事務のデジタル化を一貫して議論する専門部会を設置し、財務会計における電子決裁の導入に向けた運用の検討を行う。
<b>2. 利用者目線でのサービス向上</b>		
市役所に行かなくても手続き等ができる環境整備		
◆オンライン申請サービスの拡充	情報政策課 他	年間受理件数1,000件を超える手続きについて、可能なものから順次オンライン化を実施する。
窓口サービス改革の推進		
◆書かない窓口の導入促進	企画課 市民課 他	大分市窓口スマート化推進会議を設置し、書かない窓口に係るBPR(業務改革)及びシステム導入について検討する。
<b>3. 持続可能な行財政運営</b>		
健全な財政運営の推進		
◆効率的な予算編成に向けた改革	財政課	当初予算編成に係る経費区分の見直しや類似の小事業の統合による財源の捻出など、効率的な予算編成に向けた見直しを行う。
職員の働きやすさ・働きがいの向上		
◆業務フローの見直しに伴う執務環境の改善	総務課 財政課	令和6年4月稼働に向けた財務会計システムの改修等により、ペーパーレス化及び業務効率の向上を図る。
<b>4. 新たなニーズやリスクへの対応</b>		
時代の要請に応じた業務改革		
◆契約事務の電子化に向けた対応	情報政策課 契約監理課 他	契約事務の電子化に向けて、立会人型電子契約サービスに係る実証実験を行い、導入時期及び適用範囲を検討する。
危機管理のマネジメント強化		
◆大規模災害等への対応力の強化	防災危機管理課	荷揚町小学校跡地複合公共施設に常設の災害対策本部室を整備し、災害対応能力を強化する。
<b>5. 未来を創造する経営財源の確保(歳入・歳出の改革)</b>		
歳入の改革		
◆自主財源の確保	管財課	公有財産の売却や有償貸付等の有効活用を図るとともに、広告料収入事業の収入額増加につながる取組について検討する。
歳出の改革		
◆事務事業の整理・合理化の強化	財政課 企画課	行政評価制度の再構築により事務事業評価の精度を高めるとともに、類似事業の統合や事業費の平準化を図るなど、事務事業の整理・合理化を進める。